

基本計画（2025-2029）定性的評価の視点一覧

資料3

施策番号	施策名	施策関連課	取組方針	指標設定チェックシートに記載された定性的評価の視点	評価	理由	指摘事項／改善の方向性案	R7年9月 所管課修正後	再評価
1－1－①	区民の生命を守る総合危機管理力の向上	防災危機管理課・関係課	①		×	未記載	取組方針より、町会や企業、都との連携の状況や、庁内体制の強化がどのように進んだか、防災協定の見直しの状況等を捉えることはできないか。取組方針ごとでなく、施策で一つの視点を抽出するのでもよい。	防災協定都市との見直しを図るうえで、他区の自治体に対し、ヒアリングを行った。ヒアリングを参考にし、豊島区の防災協定都市とのあり方について、今後検討を行っていく。	疑義あり
			②		×	未記載		熱中症予防についての注意喚起を行うことで、区民の熱中症予防のための意識が向上したか。	改善
1－1－②	区民防災力の向上	防災危機管理課	①		×	未記載	取組方針より、防災フェスの来場者の声や、指標設定チェックシートで成果指標として挙げられている「訓練アンケート」において自由記述などがあれば、参加者の感想が視点として抽出できるのではないか。	防災フェス等の各種イベントや救援センター開設訓練の実施の際、アンケートから得られる参加者の声により在宅避難の推進や防災意識の向上に繋がったか	改善
			②		×	未記載		・防災士の資格取得費用助成や地域防災リーダーの育成などの活動により、幅広い世代の区民が各種訓練やイベントに参加し、自助共助の強化に繋がっているか ・各種助成制度について、各種広報を実施して効果的な周知を図ったか	改善
1－1－③	災害時避難者・災害時要援護者対策	総務部 防災危機管理課・福祉部 福祉総務課	①	一般区民用はもちろんのこと、福祉救援センター用の備蓄も併せて調達整備をしていくが、例えば備蓄計画上1歳～3歳の子供の栄養補給がミルクとなっているものを離乳食に変更したりと現実的な備蓄品目、数量の確保を行うことで不要な備蓄の発生が出ないようにします。	○		視点はよい。書き方が取組方針のようになっているため、視点がらしい書き方に修正されとなおよい。 箇条書きの例) ・備蓄計画上1歳～3歳の子供の栄養補給がミルクとなっているものを離乳食に変更するなど、現実的な備蓄品目が備えられたか ・不要な備蓄の発生がないか	・備蓄計画上、生活必需品として洗口液の備蓄となっているが、乳幼児や高齢者に対しては歯磨きシートに変更するなど、現実的な備蓄品目が備えられたか ・不要な備蓄品の発生がないか	改善
			②	実際に作成した個別避難計画作成を活用し防災訓練等に参加し、計画の実効性を向上させるための計画の修正や見直しなどの取り組み	○			実際に作成した個別避難計画作成を活用し防災訓練等に参加し、計画の実効性を向上させるための計画の修正や見直しなどの取り組み	修正不要
1－1－④	災害に強い都市の実現	都市整備部 地域まちづくり課・建築課・道路整備課	①	○道路・公園などのハード整備や区民等で構成されるまちづくり協議会等の活動によって、区民の防災意識の気運醸成につながったか。 ○狭あい道路が拡幅され、緊急車両が通行可能となったことで、防災性、安全性が向上したか。	○			○道路・公園などのハード整備や区民等で構成されるまちづくり協議会等の活動によって、区民の防災意識の気運醸成につながったか。 ○狭あい道路が拡幅され、緊急車両が通行可能となったことで、防災性、安全性が向上したか。 ○区内の橋梁の健全度が高まり、利用者や地域の安全性が確保された	修正不要
			②	○透水性舗装の整備や河川監視システムを構築することで、区民の水害への安心感につながっているか。	○			○透水性舗装の整備や河川監視システムを構築することで、区民の水害への安心感につながっているか。	修正不要

施策番号	施策名	施策関連課	取組方針	指標設定チェックシートに記載された定性的評価の視点	評価	理由	指摘事項／改善の方向性案	R7年9月 所管課修正後	再評価
1－②	地域における区民参画・協働の推進	区民部 区民活動推進課	①	町会活動のSNS活用の取り組みにより、どのくらいの人が町会加入に興味を持ったか。	○			町会活動のSNS活用の取り組みにより、どのくらいの人が町会加入に興味を持ったか。	修正不要
			②	地域団体の相互連携の促進度	○			地域団体の相互連携の促進度	修正不要
1－③	地域における活動・交流拠点の充実	区民部 区民活動推進課	①	地域区民ひろばの存在により、多様な世代の交流がどれだけ進み、地域コミュニティが形成されたかどうか。	○			地域区民ひろばの存在により、多様な世代の交流がどれだけ進み、地域コミュニティが形成されたかどうか。	修正不要
			②	地域活動の拠点の提供により、団体の活動や団体間の連携等が活発になったか。	○			地域活動の拠点の提供により、団体の活動や団体間の連携等が活発になったか。	修正不要
1－④	良質で長く住み続けられる住環境の整備	都市整備部 住宅課	①	・居住支援協議会や不動産団体、地域の居住支援法人等の連携による横のつながりの強化	○		未記載分は、施策で一つ以上の視点を抽出できているのでよい。	・居住支援協議会や不動産団体、地域の居住支援法人等の連携による横のつながりの強化 ・空き家利活用団体同士の繋がりや連携による空き家利活用事業の活性化	修正不要
			②	・空き家利活用団体同士の繋がりや連携による空き家利活用事業の活性化	○				
			③		○	未記載			
1－5	治安対策の推進による地域防犯力の向上	総務部 防災危機管理課 治安対策担当	①	・青パト・繁華街警備隊の委託事業者から報告のある区民等からの激励事例 ・青パト隊・繁華街警備隊による特異取扱い及び好事例 ・新たに環境浄化・防犯パトロールに参加したコミュニティの事例 ・治安対策担当課員が平時に繁華街を歩いた際、取締りを警戒して客引き行為をやめる抑止力 ・青パト・繁華街警備隊による区内の治安情勢に順応した広報	○			・青パト・繁華街警備隊の委託事業者から報告のある区民等からの激励事例 ・青パト隊・繁華街警備隊による特異取扱い及び好事例 ・新たに環境浄化・防犯パトロールに参加したコミュニティの事例 ・治安対策担当課員が平時に繁華街を歩いた際、取締りを警戒して客引き行為をやめる抑止力 ・青パト・繁華街警備隊による区内の治安情勢に順応した広報	修正不要
			②	・警察等による既設街頭防犯カメラの活用事例 ・既設カメラに貼付している「防犯カメラ作動中」ステッカーの犯罪抑止効果 ・防犯カメラ助成制度について、各種媒体を利用した周知を図ったか	○			・警察等による既設街頭防犯カメラの活用事例 ・既設カメラに貼付している「防犯カメラ作動中」ステッカーの犯罪抑止効果 ・防犯カメラ助成制度について、各種媒体を利用した周知を図ったか	修正不要

施策番号	施策名	施策関連課	取組方針	指標設定チェックシートに記載された定性的評価の視点	評価	理由	指摘事項／改善の方向性案	R7年9月 所管課修正後	再評価
2－①－1	妊娠期からの切れ目のない子育て支援の充実	健康部 健康推進課 長崎健康相談所 / 子ども家庭部 子育て支援課 子ども家庭支援センター	①	・豊島区の妊娠期からの切れ目のない子育て支援を理由に転入した世帯数	×	現実的に数値化できない視点	現実的に数値化できない数値を挙げているだけであれば、×。職員の体感でもよいので、事業活動の中で「妊娠期から切れ目のない～理由に転入した世帯数」の増減を掴むことができ、その状況について行政評価に記載できるのであれば、○。または、取組方針の事業のうちから、現場で区民の声を掴むことができるものを視点とするのはどうか。	・妊娠期から乳幼児期の子育て世帯の母親・父親の交流、情報交換等の活発化	改善
2－①－2	未就学児の子育て世帯への支援	子ども家庭部 子ども家庭支援センター 保育課	①	子育てひろば事業やマイはいくえん事業による保護者同士のつながりが生まれたか 親子遊び広場事業を利用する方々が仲良くなり、横のつながりが生まれたか	○			子育てひろば事業やマイはいくえん事業による保護者同士のつながりが生まれたか 親子遊び広場事業を利用する方々が仲良くなり、横のつながりが生まれたか	修正不要
			②	訪問相談によって、満足度を得られたか	×	具体性不十分	訪問相談によって「支援を受けた保護者が（？）」満足できたか、ということが書きたいのか。適切な主語が加えられればよい。	訪問相談によって、満足度を得られたか	修正なし
2－①－3	保育の質の向上・保育サービスの充実	子ども家庭部保育課	①	豊島区保育園連絡協議会（区立保育園を中心とした私立認可保育園、地域型保育事業との連携）により各園の連携を図ったことで、どれだけ保育の質が改善できたか。	○		評価時に、どのように各園の連携ができたか、また、職員の体感でもよいので保育の質が改善したエピソードを記載できるのであれば○。	豊島区保育園連絡協議会（区立保育園を中心とした私立認可保育園、地域型保育事業との連携）により各園の連携を図ったことで、どれだけ保育の質が改善できたか。	修正不要
			②	待機児童ゼロを維持するために実施している各種施策がどれだけ区民の満足度に繋がっているか。	○		評価時に、職員の体感でもよいので区民の満足度についてのエピソードを記載できるのであれば○。	待機児童ゼロを維持するために実施している各種施策がどれだけ区民の満足度に繋がっているか。	修正不要
2－①－4	援助を必要とする子育て家庭への支援	子ども家庭部 子育て支援課 子ども家庭支援センター	①	・専門相談を実施している保護者のつながりが生まれる ・関係機関や地域と連携し迅速に対応した結果、児童虐待が重篤化せず改善できた事例	○			・専門相談を実施している保護者のつながりが生まれる ・関係機関や地域と連携し迅速に対応した結果、児童虐待が重篤化せず改善できた事例	修正不要
			②	支援により家族全員が安定した生活が送れるようになった事例	○			支援により家族全員が安定した生活が送れるようになった事例	修正不要

施策番号	施策名	施策関連課	取組方針	指標設定チェックシートに記載された定性的評価の視点	評価	理由	指摘事項／改善の方向性案	R7年9月 所管課修正後	再評価
2－②－1	就学前の子どもに対する教育	教育部 庶務課	①	思考力の芽生え、豊かな感性と表現、健康な心と体など「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を目指した幼児教育の評価	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	思考力の芽生え、豊かな感性と表現、健康な心と体など「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」目指した幼児教育の評価	修正不要
			②	保幼小連絡会の開催などにより、「小1 プロブレム」等の解消及び園児が小学校により円滑に接続できたかの評価	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	保幼小連絡会の開催などにより、「小1 プロブレム」等の解消及び園児が小学校により円滑に接続できたかの評価	修正不要
2－②－2	未来を切り拓くための力を育成する教育	教育部 指導課	①	・一人一人の学びへの支援による成果 ・課題を解決する授業によって身に付けた力を活用した自力解決の成果	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・一人一人の学びへの支援による成果 ・課題を解決する授業によって身に付けた力を活用した自力解決の成果	修正不要
			②	・学校への地域からの信頼の度合い ・子どもの特性に応じた地域人材等の授業内容の改善	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・学校への地域からの信頼の度合い ・子どもの特性に応じた地域人材等の授業内容の改善	修正不要
			③	・いじめの相談がしやすい環境になっている ・いじめが解消した保護者や子どもの安心感	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・いじめの相談がしやすい環境になっている ・いじめが解消した保護者や子どもの安心感	修正不要
2－②－3	一人ひとりに寄り添った教育	教育部 指導課 ・教育センター	①	・不登校の未然防止につながった子どもの数、保護者や子どもの安心感	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・不登校の未然防止につながった子どもの数、保護者や子どもの安心感	修正不要
			②	・子育て相談しやすい環境になっている ・保護者や子どもの安心感 ・安定した学級運営	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・子育て相談しやすい環境になっている ・保護者や子どもの安心感 ・安定した学級運営	修正不要
2－②－4	子どもが安心していきいきと過ごせる居場所づくり	教育部 放課後対策課	①	・「小1の壁」をどの程度解消できたか ・学童保育の質の向上 ・放課後時間の質の向上により、児童にどのような変容が生じたか	○		1点目と3点目は、評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・「小1の壁」をどの程度解消できたか ・学童保育の質の向上 ・放課後時間の質の向上により、児童にどのような変容が生じたか	修正不要
			②	（子どもから大人への過渡期にある中高生時代のサポートは、将来、社会生活にも大きく影響するものであることから、以下の視点を踏まえた評価も加える必要がある） ・自分らしさを発揮できているか ・充実感・幸福感を得ているか ・地域との繋がりで豊かな社会性が育まれているか	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	（子どもから大人への過渡期にある中高生時代のサポートは、将来、社会生活にも大きく影響するものであることから、以下の視点を踏まえた評価も加える必要がある） ・自分らしさを発揮できているか ・充実感・幸福感を得ているか ・地域との繋がりで豊かな社会性が育まれているか	修正不要

施策番号	施策名	施策関連課	取組方針	指標設定チェックシートに記載された定性的評価の視点	評価	理由	指摘事項／改善の方向性案	R7年9月 所管課修正後	再評価
2－②－5	子どもの学びと成長を支える教育環境の整備	教育部 庶務課・学務課・学校施設課	①	・安全性や快適性が確保された学習環境を整備できているか。 ・子ども達が時代のニーズに則して、積極的に学習できる環境を整備できているか。	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。取組方針ごとでなく、施策で一つ以上の視点を抽出できているのでよい。	・安全性や快適性が確保された学習環境を整備できているか。 ・子ども達が時代のニーズに則して、積極的に学習できる環境を整備できているか。	修正不要
			②		○	未記載		・在校等時間の減少による、教員のウェルビーイングの向上への実感。 ・授業準備に充てられる時間が増加したことによる、授業の質の向上と児童の理解度・満足度について。	改善
2－②－6	学校と家庭・地域が連携した教育活動の推進	教育部 庶務課	①	・学校と地域、企業とのつながりが生まれたか。 ・地域や企業と連携することで、子どもたちが多様な経験、体験をすることができたか。	○			・学校と地域、企業とのつながりが生まれたか。 ・地域や企業と連携することで、子どもたちが多様な経験、体験をすることができたか。	修正不要
			②	・地域人材等との協働による各種の取り組みによって、子供たちの地域の歴史や文化に対する理解が深まっているか ・地域人材等との協働による各種の取り組みによって、子供たちの地域への愛着が深まっているか	○			・地域人材等との協働による各種の取り組みによって、子供たちの地域の歴史や文化に対する理解が深まっているか ・地域人材等との協働による各種の取り組みによって、子供たちの地域への愛着が深まっているか	修正不要
			③	・家庭教育事業への参加をきっかけに、横のつながりが生まれたか ・家庭・学校・地域が連携することで、地域で子どもを育む機運が高まっているか	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・家庭教育事業への参加をきっかけに、横のつながりが生まれたか ・家庭・学校・地域が連携することで、地域で子どもを育む機運が高まっているか	修正不要
2－③－1	子ども・若者の社会参画・活動の場の創出	子ども家庭部 子ども若者課 ／教育部 放課後対策課	①	子どもの権利侵害が少なくなっているか。 参加人数だけではなく、意見表明しない利用者のニーズをくみ取る意識 少数意見にも耳を傾ける努力	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	子どもの権利侵害が少なくなっているか。 参加人数だけではなく、意見表明しない利用者のニーズをくみ取る意識 少数意見にも耳を傾ける努力	修正不要
			②	居場所での活動を通じて、子ども・若者にどのような変容が生じたか	○			居場所での活動を通じて、子ども・若者にどのような変容が生じたか	修正不要
2－③－2	多様な子ども・若者への支援	子ども家庭部 子ども若者課 児童相談課 子ども家庭支援センター	①		○		取組方針ごとでなく、施策で一つ以上の視点を抽出できているのでよい。	・専門相談を実施している保護者のつながりが生まれる ・関係機関や地域と連携し迅速に対応した結果、児童虐待が重篤化せず改善できた事例	修正不要
			②	・専門相談を実施している保護者のつながりが生まれる ・関係機関や地域と連携し迅速に対応した結果、児童虐待が重篤化せず改善できた事例	○				

施策番号	施策名	施策関連課	取組方針	指標設定チェックシートに記載された定性的評価の視点	評価	理由	指摘事項／改善の方向性案	R7年9月 所管課修正後	再評価
3－①－1	どんな悩みごとでも受け止める相談体制の強化	福祉部 福祉総務課	①	・支援検討方針に基づくプランが継続的だった場合、何を持って終結とするのかといった視点。	×	現実的に数値化できない視点	どういった状態を指しているのかわからない。もう少し具体的な説明が必要。プランが終結するかどうかは施策の達成率を補完する視点と言えるのか？目指す姿・取組方針からすると、「相談に来た区民から、どこでも相談しやすいなどの肯定的な反応を得られたか（区民意識調査の質問内容を現場の感覚で補完する形）」「行政と多職種・他機関の相互連携が進んでいるか」などはどうか。	相談に来た区民が、対応に満足していると感じるかという視点	改善
			②	・相談内容ごとの質の濃淡。	×	具体性不十分	どういった状態を指しているのかわかりづらく、もう少し具体的な説明が必要。同じ相談1件でもボリュームが違う、ということはいいたいのか。「相談内容に応じた適切な相談対応ができている」など？	相談内容に応じた適切な相談対応ができているかという視点。	改善
3－①－2	住み慣れた地域で暮らし続けられる支援体制の強化	福祉部 福祉総務課 自立促進担当課 高齢者福祉課 障害福祉課 介護保険課	①	○サポートとしまへの相談が成年後見制度の利用に寄与したかどうか。	○			サポートとしまへの相談が成年後見制度の利用に寄与したかどうか。	修正不要
			②	支援を受けることで、住み続けたい地域に実際に住み続けられたかどうか。	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	支援を受けることで、住み続けたい地域に実際に住み続けられたかどうか。	修正不要
3－①－3	社会とのつながりや参加を支えるしくみづくり	福祉部 高齢者福祉課 障害者福祉課 自立促進担当課	①	・他者との交流の質や内容	×	具体性不十分	他者と言うのは、地域住民同士の交流か？また、その質や内容がどういった状態になればよいのかわからないため、理想的な事例をあげるなど、もう少し具体化する必要がある。「地域住民同士が交流を継続したことによる交流のひろがり」など…？	・いざ困ったことがあったときに相談ができる関係性であるかどうかなどの視点	改善
			②	・就職率や支援プラン数だけでは、どれだけ丁寧な支援を行ったかは測れない ・地域で自立した生活を行っている方は、相談を行わない傾向があるため、数値が多いから自立生活が充実しているとは捉えられない	×	現実的に数値化できない視点	現実的に数値化できない数値を挙げているだけであれば×。評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。1点目は、丁寧な支援の結果、対象者から前向きな声が聞かれた事例などはどうか。2点目は、地域で自立した生活を行っている方の事例を捉えられるのなら、よい。	・丁寧な支援の結果、対象者から前向きな声が聞かれた事例 ・支援により就労意欲が高まった事例	改善

施策番号	施策名	施策関連課	取組方針	指標設定チェックシートに記載された定性的評価の視点	評価	理由	指摘事項／改善の方向性案	R7年9月 所管課修正後	再評価
3－①－4	年齢や障害にかかわらずいきいきと生活し続けるための支援	福祉部 高齢者福祉課 障害福祉課	①	・通いの場の活動内容が多様化 ・介護予防事業を通じて、外出や社会参加への意欲が高まった事例	○			・通いの場の活動内容が多様化 ・介護予防事業を通じて、外出や社会参加への意欲が高まった事例	修正不要
			②	個人の自己表現の属性や満足度	×	具体性不十分	どういった状態を指しているのかわからない。もう少し具体的な説明が必要。	スポーツや文化活動の参加を通じて、社会とのつながりを持てたという満足度	改善
3－①－5	暮らしやすく、社会につながる環境の整備	福祉部 福祉総務課	①	民間事業者の所有施設のバリアフリー化の進捗具合	○			民間事業者の所有施設のバリアフリー化の進捗具合	修正不要
			②	高齢者のスマートフォン活用への意欲の増進	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	高齢者のスマートフォン活用への意欲の増進	修正不要
3－①－6	ともに支え合い、思いやりあふれる地域づくりの推進	福祉部 福祉総務課 高齢者福祉課	①	地域での支え合いに関する意識醸成が図られたか	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	地域での支え合いに関する意識醸成が図られたか	修正不要
			②	区民だけでなく、社会全体で高齢者や障害者等への理解促進が図れたか	△		区の施策の効果を問うものなので、「社会全体で」は対象が大きすぎる。評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	街で困っている高齢者や障害者への支援が増えているか	改善
3－①－7	福祉人材の確保・支援と福祉サービスの質の向上	福祉部 高齢者福祉課 障害福祉課 介護保険課	①	○事業所で働く職員の知識が向上し、サービスの質の向上につながっているか。 ○就職相談会に参加した人や、パンフレットをみた若者が、将来的に福祉の職に就職することになったか。 ○各種助成制度を利用することで、福祉人材の採用や定着が進んだか。	△		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。2点目の「パンフレットを見た若者が将来的に福祉職に就職することになったか」は、視点としてはよいが、行政評価は1年単位で行うため単年では観測が難しい視点ではないか。	○事業所で働く職員の知識が向上し、サービスの質の向上につながっているか。 ○就職相談会や各種助成制度を利用することで、福祉人材の採用や定着が進んだか。	修正不要
			②	○指導を受けた事業所が、より適正で質の高いサービスの提供ができるようになっているか。	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	○指導を受けた事業所が、より適正で質の高いサービスの提供ができるようになっているか。	修正不要

施策番号	施策名	施策関連課	取組方針	指標設定チェックシートに記載された定性的評価の視点	評価	理由	指摘事項／改善の方向性案	R7年9月 所管課修正後	再評価
3－②－1	健康に関する気づきの推進	健康部 地域保健課	①	健康寿命の延伸や疾病の発症・重症化予防が、対象者の生活満足度や幸福感に与える影響	△	評価可能か 疑わしい	視点としてはよいが、行政評価を1年単位で行う都合上、単年で観測が難しい視点と思われる。これは残して置いてよいので、各種健康づくり事業における参加者の反応などの視点を追加してもらいたい。	健康寿命の延伸や疾病の発症・重症化予防が、対象者の生活満足度や幸福感に与える影響 ・参加者が満足感を得たか ・今後も継続して取り組もうとする意欲が高まったか ・生活習慣改善に向けた動機づけが生じたか	改善
			②	区全体として健康的な生活習慣を重視する文化や意識がどれだけ高まったかの質的評価	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	区全体として健康的な生活習慣を重視する文化や意識がどれだけ高まったかの質的評価	改善
3－②－2	こころと体の健康づくりの推進	健康部 健康推進課	①	・女性や若者が健康的にいきいきと生活できているか ・区民が運動や散歩を積極的に日常生活習慣に取り入れているか ・食生活を気にしたり、歯磨き習慣が身についているか	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・女性や若者が健康的にいきいきと生活できているか ・区民が運動や散歩を積極的に日常生活習慣に取り入れているか ・食生活を気にしたり、歯磨き習慣が身についているか	修正不要
			②	・ボランティアや心のサポーターが地域で活動できているか	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・ボランティアや心のサポーターが地域で活動できているか	修正不要
3－②－3	健康危機管理の強化	健康部 生活衛生課、保健予防課、健康推進課	①	感染症流行時に、段階に応じた対策がとれているか。感染者が安心して療養できているか。	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	感染症流行時に、段階に応じた対策がとれているか。感染者が安心して療養できているか。	修正不要
			②	講習会を受講した人がどの程度まで理解を深めることができたか。	○			講習会を受講した人がどの程度まで理解を深めることができたか。	修正不要
			③	熱中症予防策の情報を得た人がどのくらい理解して、積極的に予防策をとっているか。	○			熱中症予防策の情報を得た人がどのくらい理解して、積極的に予防策をとっているか。	修正不要
3－②－4	地域医療体制の充実	健康部 地域保健課	①	・病院ではなく在宅という選択肢があると啓発することで、療養の選択肢を増やすことができたか ・在宅医療を受けるために、かかりつけ医を持つことが大事である啓発できたか ・研修を通じて、多職種の顔の見える関係が構築されたか ・研修により、医療介護従事者のスキルが向上したか ・区にある医療資源の周知啓発ができたか	△	評価可能か 疑わしい	評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。2点目・5点目は啓発、周知の状況だけではなく、した結果区民にどんな変化が見られたのか、までを含めた視点としてもらいたい。	・区民が新たな選択肢として在宅医療を考えるようになったか ・かかりつけ医を持つ区民の割合が増えたか ・研修で学んだことを在宅医療の場で区民に還元できているか ・多職種連携により、医療だけでなく福祉の支援が必要な区民にも適切に対応できたか	改善
			②	・訓練内容を理解し、発災時の行動に移すことができるか ・改善点を医療救護活動マニュアル等に反映できたか	○		1点目は視点としてはよいが、行政評価を1年単位で行う都合上、単年では観測が難しい視点と思われる。実際に評価する時には2点目の視点を中心に具体例を記載することになろう。	・訓練内容を理解し、発災時の行動に移すことができるか ・改善点を医療救護活動マニュアル等に反映できたか	修正不要

施策番号	施策名	施策関連課	取組方針	指標設定チェックシートに記載された定性的評価の視点	評価	理由	指摘事項／改善の方向性案	R7年9月 所管課修正後	再評価
4ー①	地域文化・伝統文化の継承と発展	文化商工部 文化デザイン課	①	評価基準1: 企画展の魅力と参加者の反応 ・参加者からのフィードバックやアンケート結果を収集し、満足度や興味を測定。	○			・参加者からのフィードバックやアンケート結果を収集し、満足度や興味を測定。	修正不要
			②		○		未記載分は、施策で一つ設定されているのでよい。		
4ー②	文化芸術への参加・創造の機会の創出	文化商工部 文化デザイン課	①	評価基準1: 文化施設の活用度 ・施設利用者からのフィードバックやアンケートを通じて、利用満足度を測定。 評価基準2: 「としま文化の日」の効果 ・「としま文化の日」に開催されたイベントの数と参加者数を評価。 ・イベントの質や魅力についての参加者からのフィードバックを収集。 評価基準3: 次世代の文化芸術の担い手の育成 ・若年層の文化芸術活動への参加状況を評価。 ・子どもや若者向けのプログラムやイベントの実施状況と、その参加者からの反応を調査。	○			評価基準1: 文化施設の活用度 ・施設利用者からのフィードバックやアンケートを通じて、利用満足度を測定。 評価基準2: 「としま文化の日」の効果 ・「としま文化の日」に開催されたイベントの数と参加者数を評価。 ・イベントの質や魅力についての参加者からのフィードバックを収集。 評価基準3: 次世代の文化芸術の担い手の育成 ・若年層の文化芸術活動への参加状況を評価。 ・子どもや若者向けのプログラムやイベントの実施状況と、その参加者からの反応を調査。	修正不要
4ー③	学習活動の支援を通じた生涯学習の推進	文化商工部 学習・スポーツ課	①	・子どもが学校以外の学びに参加している事例	○		・子どもが学校以外の学びに参加している事例	・子どもが学校以外の学びに参加している事例	修正不要
			②	・地域でネットワークが形成され、区民主体による自発的な活動につながっている ・継続して活動を行っている人や団体の事例	○		・地域でネットワークが形成され、区民主体による自発的な活動につながっている ・継続して活動を行っている人や団体の事例	・地域でネットワークが形成され、区民主体による自発的な活動につながっている ・継続して活動を行っている人や団体の事例	修正不要
4ー④	多様な役割をもつ新たな図書館の実現	文化商工部 図書館課	①	・本人の生活や地域の課題解決にどれだけ図書館が寄与しているか ・子どもの読書活動の推進に図書館がどれだけ寄与しているか ・視覚に障害がある人、日本語を母語としない人など、読書の課題を抱えている人の読書活動に図書館がどれだけ寄与しているか	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・本人の生活や地域の課題解決にどれだけ図書館が寄与しているか ・子どもの読書活動の推進に図書館がどれだけ寄与しているか ・視覚に障害がある人、日本語を母語としない人など、読書の課題を抱えている人の読書活動に図書館がどれだけ寄与しているか	修正不要
			②	・本人の生活や地域の課題解決にどれだけ図書館が寄与しているか ・図書館が貸し出しや閲覧といった基本的な役割だけでなく、居場所や交流の場所としてそれだけ利用されているか	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・本人の生活や地域の課題解決にどれだけ図書館が寄与しているか ・図書館が貸し出しや閲覧といった基本的な役割だけでなく、居場所や交流の場所としてそれだけ利用されているか ・図書館がまちの価値の向上にどれだけ寄与しているか	修正不要

施策番号	施策名	施策関連課	取組方針	指標設定チェックシートに記載された定性的評価の視点	評価	理由	指摘事項／改善の方向性案	R7年9月 所管課修正後	再評価
4－⑤	生涯を通じたスポーツ活動の推進	文化商工部 学習・スポーツ課	①	・スポーツの力を活用した地域コミュニティの醸成、地域交流の促進。 ・スポーツ活動に関する意識、行動変容。	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・スポーツの力を活用した地域コミュニティの醸成、地域交流の促進。 ・スポーツ活動に関する意識、行動変容。	修正不要
			②	・スポーツによる健康寿命の延伸、医療費や介護費用の抑制などの効果。 ・スポーツ活動に関する意識、行動変容。	△	評価可能か疑わしい	2点目は評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。ただし、1点目は行政評価を1年単位で行う都合上、単年では観測が難しい視点ではないか。	・スポーツによる健康寿命の延伸、医療費や介護費用の抑制などの効果。 ・スポーツ活動に関する意識、行動変容。	修正なし
5－①	中小企業の経営力強化と起業の促進	文化商工部 生活産業課	①	としまビジネスサポートセンター等への相談により経営課題が解消されたか。	○			としまビジネスサポートセンター等への相談により経営課題が解消されたか。	修正不要
			②	豊島区に愛着を持ち、地域と繋がりがある起業家が増えたか。	○		評価時に、職員の体感でもよいので、記載された視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	豊島区に愛着を持ち、地域と繋がりがある起業家が増えたか。	修正不要
5－②	持続可能な商店街に向けた活性化支援	文化商工部 生活産業課	①	・商店街が観光の目的地となり、更に来街者が増えてより一層賑わう商店街となっているか	○		評価時に、職員の体感でもよいので、左記視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・商店街が観光の目的地となり、更に来街者が増えてより一層賑わう商店街となっているか	修正不要
			②	・デジタル化や人材育成により持続可能な商店街が形成されているか。	△	具体性不十分、評価可能か疑わしい	視点として間違いとは言えないが、直接この効果を掴むことは現実的には難しいのではないかと。何によってこの効果を掴むのか、より具体的に視点を抽出されたい。取組方針から、多言語対応やキャッシュレス決済を進めた結果商店街からどのような声が聞こえるようになったか、近隣大学との連携がどのように進んだか、などかどうか。	・多言語対応やキャッシュレス決済を進めた結果商店街からどのような声が聞こえるようになったか、近隣の学校や企業との連携がどのように進んだか	改善
5－③	観光資源の活用による地域経済の活性化	文化商工部文化観光課	①	・区内各地の観光資源が活用され、区内への来街者数の増加につながっているか。	△	具体性不十分、評価可能か疑わしい	視点として間違いとは言えないが、直接この効果を掴むことは現実的には難しいと思われる。何によってこの効果を掴むのか、より具体的に視点を抽出されたい。各種イベント参加者やトキワ荘来館者の声、企業との連携の事例などが挙げられるとよいのでは。	・区内各地の観光資源が活用され、区だけでなく、豊島区観光協会や池袋エリアプラットフォーム、各企業・団体等により様々な事業が実施されることで、区内への来街者数の増加につながっているか。	改善
			②	・区内各地の観光消費が拡大され、地域経済の活性化につながっているか	△	具体性不十分、評価可能か疑わしい	視点としては間違っていないが、何によってこの効果を掴むのか、より具体的に視点を抽出されたい。区内伝統工芸品を取り扱う販売元の声、ふるさと納税の納税者の意見や、各都市への体験学習ツアー参加者の感想を捉えることはできるか。	・区内各地の観光消費が拡大され、池袋周辺企業による池袋インバウンド推進協力会や、商店街等の団体・企業へのヒアリングを通して、地域経済の活性化につながっているか。	改善

施策番号	施策名	施策関連課	取組方針	指標設定チェックシートに記載された定性的評価の視点	評価	理由	指摘事項／改善の方向性案	R7年9月 所管課修正後	再評価
5ー④	観光情報の発信強化と受入環境の整備	文化商工部文化観光課	①	・区や企業・団体などが連携し、様々な媒体で区の魅力を発信できているか	○			・区や企業・団体などが連携し、様々な媒体で区の魅力を発信できているか	修正不要
			②	・来街者の区内滞在における満足度が上がっているか	○		評価時に、職員の体感でもよいので、記載された視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・池袋周辺企業による池袋インバウンド推進協会や、商店街等の団体、企業へのヒアリングを通して、来街者の区内滞在における満足度が上がっているか	修正不要
5ー⑤	消費者教育の推進と消費生活相談の充実	文化商工部 生活産業課	①	社会、経済、地球環境や将来の子どもたちなどのことを考えて消費生活を送れるようになったか	△	評価可能か 疑わしい	視点としては間違っていないが、何によってこの効果を掴むのか、より具体的に視点を抽出されたい。出前講座の参加者の感想などは捉えられないか。	「消費生活講座」等の内容に満足し、社会、経済、地球環境や将来の子どもたちなどのことを考えて消費生活を送れるようになったか	改善
			②	消費生活相談員に対応に満足したか	○			消費生活相談員に対応に満足したか	修正不要
6ー①	脱炭素社会の実現	環境清掃部環境政策課	①	○機器等の導入以外に区民や事業者が日常生活で実施できる様々な省エネルギー化と再生可能エネルギーの利用につながる取組みの浸透	○		評価時に、職員の体感でもよいので、記載された視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	○機器等の導入以外に区民や事業者が日常生活で実施できる様々な省エネルギー化と再生可能エネルギーの利用につながる取組みの浸透	改善
			②	○気候変動の影響への対策を進めたことで、例えばヒートアイランド対策については、本来どの程度気温が下がったか判明すればよいが、困難なため、数値化しづらい部分がある。	×	現実的に数値化できない視点	現実的に数値化できない数値を挙げているだけは×。取組方針から、例えば、他施策との連動の状況や、気候変動に関する情報発信・啓発に対する区民の反応などは捉えられないか。	○気候変動対策における、区民が感じる効果の体感や安心感の増幅、気候変動に関する情報発信・啓発による環境問題への理解度	改善
6ー②	みどりのネットワークの形成	環境清掃部環境政策課・都市整備部公園緑地課	①	・緑化指導等により量だけではなく、みどりの質の向上が図られているか。 ・協定活動団体の構成人員や、継続して活動している人及び活動事例	○		1点目は、評価時に、職員の体感でもよいので、記載された視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・緑化指導等により量だけではなく、みどりの質の向上が図られているか。 ・協定活動団体の構成人員や、継続して活動している人及び活動事例。	修正不要
			②	・自然との共生の意識が高まったかどうか。 ・生物多様性への理解が深まったかどうか。	△	評価可能か 疑わしい	視点としては間違っていないが、何によってこの効果を掴むのか、より具体的に視点を抽出されたい。	・自然との共生の意識が高まったかどうか。 ・生物多様性への理解が深まったかどうか。	修正なし

施策番号	施策名	施策関連課	取組方針	指標設定チェックシートに記載された定性的評価の視点	評価	理由	指摘事項／改善の方向性案	R7年9月 所管課修正後	再評価
6－③	省資源・資源循環型社会の形成	環境清掃部 ごみ減量推進課	①	3 Rに関する情報がどこまで行き渡っているか。	○		評価時に、職員の体感でもよいので、記載された視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	3 Rに関する情報がどこまで行き渡っているか。	修正不要
			②	適正分別・適正排出に関する情報がどこまで行き渡っているか。	○		評価時に、職員の体感でもよいので、記載された視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	適正分別・適正排出に関する情報がどこまで行き渡っているか。	修正不要
6－④	良好な生活環境の保全	環境清掃部 環境保全課	①	・環境美化活動等の普及啓発における区民の美化意識の浸透	○		評価時に、職員の体感でもよいので、記載された視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・環境美化活動等の普及啓発における区民の美化意識の浸透	修正不要
			②	・オフィスや一般家庭におけるVOC排出削減意識の浸透及び変化 ・解体工事業者の法令認識、コンプライアンス意識の改善状況の変化	○		評価時に、職員の体感でもよいので、記載された視点に基づいた具体的な事例を記載できるのであれば○。	・オフィスや一般家庭におけるVOC排出削減意識の浸透及び変化 ・解体工事業者の法令認識、コンプライアンス意識の改善状況の変化	修正不要
6－⑤	人にも地球にも優しく行動する人の輪を広げる	環境清掃部環境政策課	①	特に子ども世代への環境教育や普及啓発については、当該子どもたちが大人になったときにはじめて成果が見えてくる長期的な視点が必要なものであり、短期的に数値化するのは困難である。	×	現実的に数値化できない視点	現実的に数値化できない視点を挙げるのは×。専門家や学校との連携の状況や、子どもたちとの意見交換会の中で子どもたちの反応、また環境教育支援プログラムの感想を捉えることはできないか。	環境教育支援等の実施による、子どもたちの環境意識の浸透	改善
			②	上記同様、環境にやさしいライフ・ワークスタイルの実践も、効果の大きいものから小さいものでも多種多様あり、一言に数値化して言い表すのは困難である。	×	現実的に数値化できない視点	現実的に数値化できない視点を挙げるのは×。事業実施する中で区民の声や、企業連携・協力による課題解決の事例などを捉えることはできないか。	区民・事業者が連携し、どこまで環境への取組が広がっているか。区民の環境意識の向上、連携の状況、教育活動の効果、参加体験の質、世代間交流の促進、持続可能な行動の確認を通じて、環境への取り組みを評価します。	改善
7－①	地域の特性を生かした都市づくり	都市整備部 都市計画課	①	区民・事業者・NPO・大学などの連携による協働の度合い	○			区民・事業者・NPO・大学などの連携による協働の度合い	修正不要
			②	美しい街並みの形成の程度	×	具体性不十分、評価可能な疑わしい	直接この効果を掴むことは現実的には難しいと思われる。施策の目標に向かった具体的な取組の中で、視点を抽出されたい。例えば、副都心線東池袋駅の設置に向けた協議がどう進んだか、新たなモビリティ導入の検討状況、計画策定状況など。どうしても難しい場合には、施策で一つ視点が設定されているので、取組方針②の視点はなくてもよい。		

施策番号	施策名	施策関連課	取組方針	指標設定チェックシートに記載された定性的評価の視点	評価	理由	指摘事項／改善の方向性案	R7年9月 所管課修正後	再評価
7－②	池袋駅周辺地域の再生	都市整備部都市基盤担当課	①	池袋駅周辺の歩行者数【人】	×	定量的な内容になっている	今調査をしていないので数値化できないだけ、または現実的に調査できない数値は、定性的視点としては不可。職員や区民の体感でもよいので、池袋周辺の歩行者数の変化や、エリアマネジメント団体から取組に関する声を捉えられないか。取組方針ごとでなく、施策で一つの視点でもよい。	・来街者の歩きやすさ、移動のしやすさ、居心地の良さ ・来街者の年齢層の幅広さとインバウンド需要の拡大	改善
			②	池袋駅からのまちへ流出した歩行者数【人】	×	定量的な内容になっている		・地元企業や団体等による環境美化やイベント活動の実施によるまちの活性化 ・パブリックスペースの有効活用や社会実験等の取組み	改善
7－③	交通安全対策の推進	都市整備部 土木管理課	①	地域と連携し進める左記等の諸活動を通じて、区は地域情報に直接触れることができる。なにより区民が交通安全へ関心を持つきっかけとなっている。	×	抽象的	数値で捉えられない施策の効果にはどのようなものがあるか、を抽出されたい。取組方針から、交通安全対策た普及啓発に対する区民の反応、駐輪場利用者からの声を捉えられないか。	地域と連携し進める交通安全周知啓発活動や、子育て世代や高齢者向けの研修会等を通じた、区民の交通安全への理解度や反応。区や警察への具体的な要望等による交通安全機運の醸成。	改善
7－④	魅力あふれる公園づくり	都市整備部公園緑地課	①		×	未記載	取組方針に「様々な地域住民の意見を聞きながら」とあるので、その中で公園に対してどう感じているかを捉えることはできないか。取組方針ごとでなく、施策で一つの視点を抽出するのでもよい。	公園改修前などに様々な世代の意見を聞くことにより、改修を契機として公園に関心を持つ人が増える	疑義あり
			②		×	未記載		公園に興味を持ち、訪れる人が多くなる	疑義あり